

2025年11月6日 株式会社笑美面 東証グロース:9237

シニアホーム紹介サービスを通じて入居を選択した介護家族の実態を紹介する 介護家族「心の介護」の大切さを届ける『笑美面インパクト通信』11 月号を発行

シニアホーム**1 紹介事業の株式会社笑美面(本社:大阪市西区)は、ニュースレター『笑美面インパクト通信』11 月号を2025年11月6日に発行しました。当ニュースレターは、「シニアホーム紹介サービス」を利用し、大切な家族の入居を選択した介護家族の生活の変化「介護家族の入居エピソード」などを紹介しています。

第4号となる11月号では、病院で患者の退院支援などを担うメディカルソーシャルワーカー(MSW)を対象に開催した「笑美面×病院 ACP 勉強会」を紹介しています。11月30日は「ACP(人生会議)の日」。医療現場でもACPの重要性が高まる一方で、現場ではまだ十分に理解が浸透していないという声もあります。今回の勉強会は、患者に寄り添った支援を目指す MSW からの依頼を受け、ACPの本質的な理解を深めることを目的に、緩和医療専門医山口崇医師の協力のもと実施しました。

実施後アンケートでは、「ACP への理解が深まった」「患者とどう向き合うかを考えるきっかけになった」「情報をつなぐことの大切さを実感した」といった声が確認できています。

笑美面は、最適な入居を支援するシニアホーム紹介事業者として、医療現場と連携しながら、本人の医療・ケアに対する想いや不安、人となりについても、入居先ホームへと丁寧につないでいきます。

また、支援対象エリアを全国 18 拠点に拡大したことで、地域を超えた入居支援が可能となったことも紹介しています。

※1 シニアホームとは:当社が主に紹介する有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅およびグループホームをまとめて示す。

< 『笑美面インパクト通信』について>

- ■発 行 元:株式会社笑美面 インパクト推進チーム
- ■発 行 日:毎月6日予定
- ■発行対象:病院で退院支援などを担うメディカルソーシャルワーカー、ケアマネジャーなどが在籍する居宅介護 支援事業所、高齢者の相談窓口「地域包括支援センター」、シニアホーム運営事業者などの取引先、スタッフなど
- ■内 容:介護家族の実態や入居エピソードなど、事業を通じて生まれた、人や社会に対するポジティブな変化 (インパクト)を取り上げます

■株式会社笑美面(えみめん) 事業概要

日本初のインパクト IPO 企業として、超高齢社会が抱える「介護家族の負担」と「シニアホームに関する情報不足」という課題に向き合い、事業を通じて介護家族にとって「シニアホーム介護の利用が「『ポジティブ/当たり前』になっている状態」をつくりだすことで、家族が「心の介護」に向き合い、高齢者が笑顔でいられる社会の実現を目指しています。

<シニアホーム紹介サービス>

シニアホーム入居を検討する本人や介護家族向けに、独自の取り組み、豊富な知識と経験を持つコーディネーターによる丁寧なカウンセリング「家族会議」を実施し、納得できるシニアホーム選びから入居までをトータル支援。 **<ケアプライムコミュニティサイト運営>**

シニアホーム運営事業者向けに、コミュニティサイトの運営を通じて、介護家族が安心して入居を選択できるためのシニアホームサービスの質向上を支援。

- ・社 名:株式会社笑美面(えみめん) /証券コード 9237(東証グロース)
- ·代 表 者:代表取締役 榎並将志
- ・本 社 所 在 地:大阪府大阪市西区京町堀 1-8-33 京町堀スクエア 4F
- •創 業:2010年9月
- ·資 本 金:270,276,580 円(2025 年7月末現在)
- •従業員数(連結):185 名(2025年9月1日現在)
- ・公 式 サイト: https://emimen.co.jp/
- ·公式 note:https://emimen.co.jp/media/

笑美面 インパクト 通信

発行元:株式会社笑美面 インパクト推進チーム

vol.4 2025年11月号

笑美面は、本人や介護家族が「自分らしく生きる」ことができる入居支援をより充実させるために、「ACPとALP」の両輪を強化して います。今月のインパクト通信では、その取り組みやサービス拡充のニュース、当社の入居エピソードを紹介します。

「インパクト」とは:事業や活動によって生じる社会的・環境的にポジティブな変化や効果を指す

"「その人らしい」支援を" あびこ病院で「ACP 勉強会」を実施



あびこ病院(大阪市住吉区)

あびこ病院(大阪市住吉区)から「患者に寄り添った支援を目指し、 ACP を深く理解したい」との依頼を受け、「ACP 勉強会」を実施 しました。メディカルソーシャルワーカーなどを対象に医療従事者 としての関わり方を学ぶ機会となりました。

実施日:10月24日 講師:山口崇医師

医学博士、総合内科専門医、緩和医療専門医



■実施後アンケートより *一部抜粋



ACPを行う上で大事なことは、本人・家族・医療職のコミュニケーションだと感じました。 また情報共有することも大事だと学びました。



ACPに取り組む中で、延命治療の確認作業のようなやり方に違和感を覚えていました。 この人はどのように生きていたのか、だからこそ何を大切にしているのか。 目の前の人に興味を持ち、問い続けられるそんな寄り添い方を今後も続けていきたいと思います。



ご存じですか? 11月30日は「ACP(人生会議)の日」

笑美面は、 病院などで語られた 医療・ケアに関する 希望や不安、人となりを大切に引き継ぎ、 最適なシニアホーム をご紹介。 入居先担当者へおつなぎしています。

11月1日に新たに5拠点開設し、全国18拠点体制へ 笑美面、



地域を超えた連携と事業者ネットワーク 遠方の入居支援もお任せください!

従来の東京・神奈川・埼玉・愛知・大阪・兵庫・福岡に加え、 さらに広いエリアの病院・ホームへの連携が可能になりました。 ② 笑美面

介護家族「心の介護」入居エピソード 22

「死んだ方がまし」 と泣いた90代妻が 笑顔で暮らし始めるまで



ACP・ALPの視点で紡いだ、90代夫婦の「新たな暮らし」

「これであなたと会えるのも最後になるのか」

(支援を終えた際の夫のコーディネーターへの言葉より)

全盲、食事介助、難聴、酸素療法など、医療依存度の高い90代妻の入居相談。 1人での施設探しが困難なキーパーソンの90代夫に寄り添い支援しました。 コーディネーターと夫婦の3人で行った対面相談「家族会議」で、「自宅に帰れないなら死んだ方がまし」と強く入居を拒否する妻の価値観を聞き出し整理。 妻の希望が叶う「大好きな夫が負担なく通える、食事が充実している、スタッフ体制や入居者交流が充実し、全盲でも人の気配を感じ安心できる」ホームを提案。 本人が笑顔で穏やかに過ごせる入居を叶えたエピソードです。

#家族会議

#ACP

#介護家族

#アドバンスケアプランニング

#ALP

介護家族「心の介護」入居エピソード 23

ご相談からご入居まで3日間 認知症状による 問題行動からの変化



夜中の大声、他の患者を起こす、徘徊〜"伝えたい気持ちが届く"ことでうまれた穏やかな日常〜

「母のあんな穏やかな表情は久しぶりです。安心しました… 本当に、ありがとうございます」

大声を頻繁に出すなど、認知症による問題行動がある92歳 母親の入居相談。 退院直前のため、病院から相談のあったその日のうちに息子夫婦と対面相談 「家族会議」を実施。本人の人となりや家族の想い・望みを引き出し、優先すべきことを一緒に整理しました。結果、「家族がいつでも会いに行ける場所で、 認知症の入居者への寄り添いに実績のある」ホームを提案。

相談から3日後のスピード入居かつ、本人が穏やかに安心して過ごせる生活を実現したエピソードです。

#介護施設

#認知症介護

#親の介護

#家族会議

#ACP



no+e

フォロー・スキ♥を頂けますと励みになります!

当社の「シニアホーム紹介サービス」を通じて、介護家族がどのように大切な家族の入居を決断し、どんな変化があったのか。

そんなリアルな「心の介護」入居エピソードを中心にお届けしています。

株式会社 笑美面 シニアホーム探しのご相談はこちらまで

\ 0120-952-305 ※通話料無料

302 000

発行元住所: 大阪府大阪市西区京町堀 1-8-33 京町堀スクエア 4F

えみめん

検索

https://emimen.co.jp/



お電話・ご相談 すべて **無料** 北海道、関東、関西、愛知、広島、福岡で18 オフィス







(高住連)高齢者向け住まい紹介事業者届出公表制度 届出番号:20-0078

